

「気持ちのすれちがい」に注意 文字だけでのやりとり、ちゃんと伝わってる？

LINEなどのSNSやゲームのチャットなど、友だちと文字だけでやりとりすることが増えて
います。しかし、文字だけでのやりとりは、言葉の使い方によって、いじめなどのトラブル
につながってしまうこともあります。

今回はよくあるトラブルの例を見ながら、気持ちのすれちがいを防ぐヒントを学びましょう！



Cへのプレゼント
これとかどうかな？

ダサくね？w

ひどい！こっちは真剣に
考えたのに！

映画行くの明日だけ？
何時に集合？

お昼の12時でいい？

それでいいよ

なにその言い方？
いやなら来なくていいよ



いつもの冗談の
つもりだったのに…



軽い言い方で同意
しただけなのに…

顔の表情や声のトーンなどが伝わる対面
でのやりとりと違って、文字だけのやり
とりでは冗談が伝わりづらいのです。

ただ同意しただけのつもりでしたが、
「もうそれでいいよ」という、突き放
す言い方に誤解されてしまいました。

文字だけでのやりとりは、気持ちのすれちがいや誤解が起きることがあります。
SNSには、声でのやりとりができる通話機能や、顔を見ながら話せるビデオ通話機能がついて
いることがあります。言いづらいことがあるときや、誤解されそうだと感じたときには、そう
した文字以外のコミュニケーションも活用してみましょう。

現実でもネットでも、思いやりを大事に！